

揭示開始日 2023年4月10日  
研究情報公開文書 1.2版 2023/3/29作成

## 臨床研究実施のお知らせ

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院消化器内科では、文部科学省、厚生労働省および経済産業省が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則り、以下の臨床研究を実施します。

この研究への参加を希望されない場合には、下記の問い合わせ先にご連絡ください。ご連絡いただいた方について、研究不参加とさせていただきます。研究に参加されなくても、診療への支障などを含め、いかなる不利益もありません。

### ■研究課題名

大腸癌・虫垂癌・腹膜偽粘液腫の経過、予後、治療内容を検討する後ろ向き観察研究

### ■研究の意義・目的・方法

本研究では、腹膜偽粘液腫・大腸癌・虫垂癌の経過・予後と治療内容の関連について検討します。当院では、標準治療とされている完全減量切除+HIPECに加えて、放射線治療や化学療法も行われており、それに伴う経過の傾向と予後についてを解明することで、今後、腹膜偽粘液腫の治療選択肢が増える可能性があり、腹膜偽粘液腫の治療に貢献できると考えています。

### ■研究の期間

研究実施承認日から 2024年12月31日 まで

### ■研究の対象となる方

2010年8月1日から2022年12月31日までに消化器内科を受診した大腸癌・虫垂癌・腹膜偽粘液腫の18歳以上の成人の方

### ■ご協力いただく内容

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報(例;病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号、生年月日、氏名のイニシャル、病理検体番号、採血結果、レントゲンやCT、MRIの画像等)を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

### ■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独自性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくか、文書でお渡しすることができます。希望される方は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたあなたの情報は、当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。希望される方は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

■利益相反について

本研究において開示すべき利益相反事項はございません。利益相反の状況については当院の利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理しています。

■研究責任者：

(所属) 国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 消化器内科 医長  
(氏名) 小島 康志

■問い合わせ先

機関名	国立国際医療研究センター病院
住所	東京都新宿区戸山1-21-1
電話	03-3202-7181(代表)
担当部署	消化器内科科
担当者氏名	小島 康志

本文書のコピー(印刷)をお渡しできます。希望される方は上記までご連絡ください。